

時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

こうがくねん む 2026 年 あきごう
高学年向け 秋号



発行：時津町立時津図書館



『世界のパン おいしい!たのしい!歴史と
味をめぐる旅』
マリヤ・バーハレワ/文 アンナ・デスニツカヤ/絵
岡根谷 実里/訳（河出書房新社）

世界にはなんと6000種類以上のパン
があるそうです。小麦だけじゃなくて、イ
モ類から作られたパンもあります。世界の
地域ごとに 昔 と今のパンの違いを説明して
くれています。

レシピつきのパンもあるので、家族と
一緒に作って食べてみよう！

家読とは

家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本に
ついて話す。これが「うちどく（家読）」です。
難しいルールは要りません。

家族みんなでルールを決めてはじめてみましょ
う。

家族で同じ本を読みあったり、おとうさん
やおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい
時間を過ごしましょう。



『もりもりの出版社』

まはら 三桃、工藤 純子、廣嶋 玲子、
菅野 雪虫、濱野 京子/著（講談社）

5年生の会社見学で、「森々館」という
出版社を訪れたユリアと小春、陽向、夕凧、
真吾たち。コスプレをしたお兄さんと白いワ
ンピース姿のお姉さんに案内されて、旧館
の中を見学をしていたけれど、不思議なことに
まきこまれて…。

5人それぞれが主役のお話を、5人の
人気作家さんが書いた物語です。



『図書館とねことゆうれいと』
レベッカ・ステッド/作 ウェンディ・マス/作
三原 泉/訳（偕成社）

偶然見つけた「青空ミニ図書館」で本をも
らってきたエヴァン。その本の貸出カードを
見てみると、お父さんの名前が。しかも、そ
の本はエヴァンが生まれる前に火事でなくな
った町の図書館のものだった。図書館、そ
してお父さんの謎をさぐるエヴァンがたど
りついた答えとは？ニューヨークタイムズ
紙のベストセラーに選ばれた注目の一冊。



『洞窟のなかの女王』
ジュリア・サルダ/作 寺木 菜穂/訳
（化学同人）

長女・フランカが夢でみた女王様を探して
冒険に出かけたフランカ、カルメラ、トマシー
マの三姉妹。

やっとたどり着いた洞窟には、意外な姿を
した女王様がいて…。

ハロウィンの時期にピッタリな、ちょっぴ
り不思議な冒険の物語。



『見つけよう!ぼくの、わたしの、座右の銘
1人生 人はなぜ生きるのか?』
座右の銘研究会/監修（教育画劇）

座右の銘って知ってる？座右の銘とは、生
きていく上で大切にすることば

あなたはこれから何を大切に生きてい
きたいですか？この本を読んで考えてみよ
う！偉人たちの言葉がたくさんのもっているか
ら、きっとあなたの座右の銘も見つかるは
ず！



『ポテトサラダ』
福 明子/作 江頭 路子/絵（学研）

ぼくは、ケイくんが商店街の肉屋さんにあ
げたブタのぬいぐるみの「トントン」。店先に
吊り下がって、店を見守っているのさ。ケイク
んの昔からの大好物は、ここのポテトサラダ
なんだ。でも、閉店のピンチが！それに、ケイ
くんまで大変なことになってしまっ…。

トントンはじっとしてられなくなり、ケイ
くんのところへと飛び出しました！